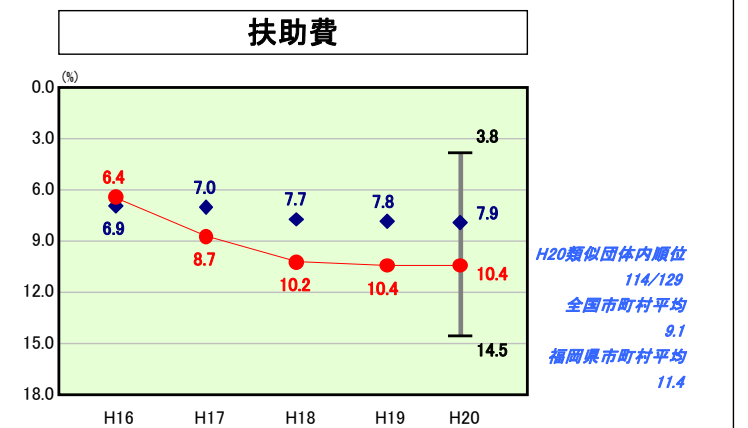
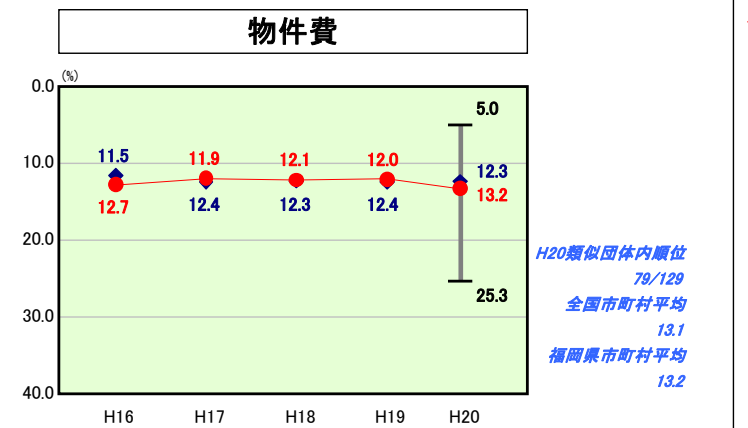
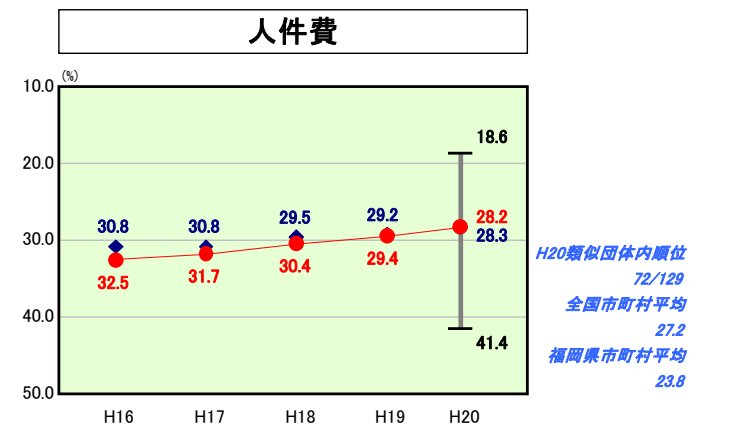
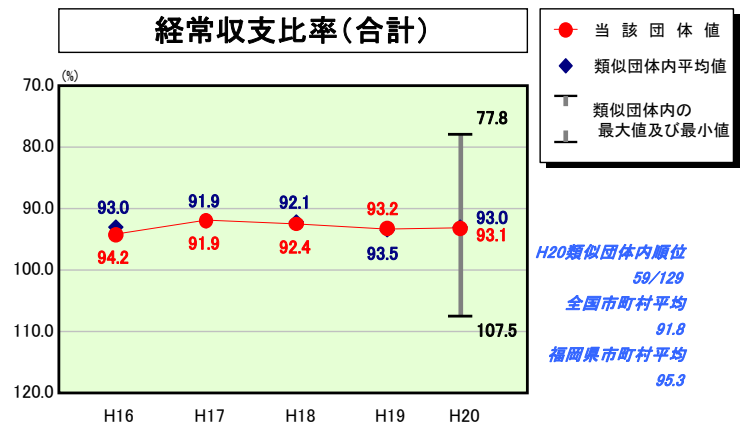
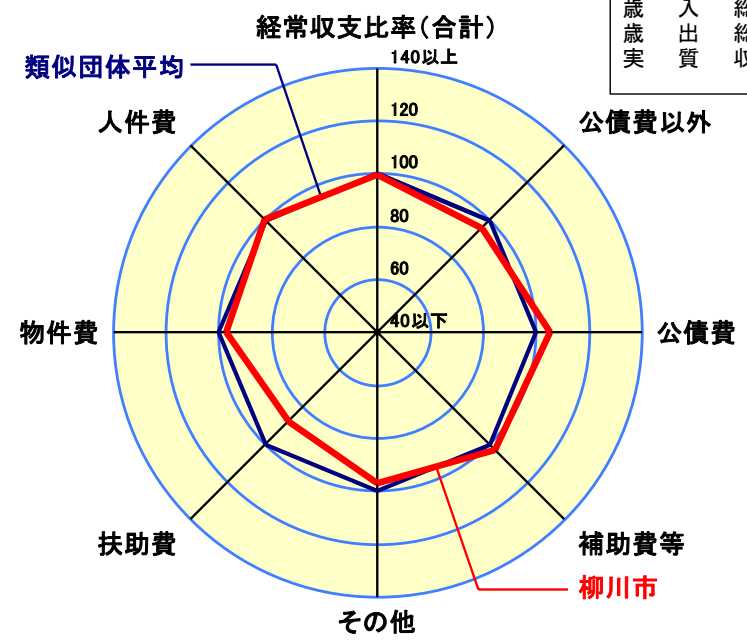


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	73,231人(H21.3.31現在)
面積	76.90 km ²
標準財政規模	15,946,401千円
歳入総額	26,456,663千円
歳出総額	26,028,438千円
実質収支	357,112千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

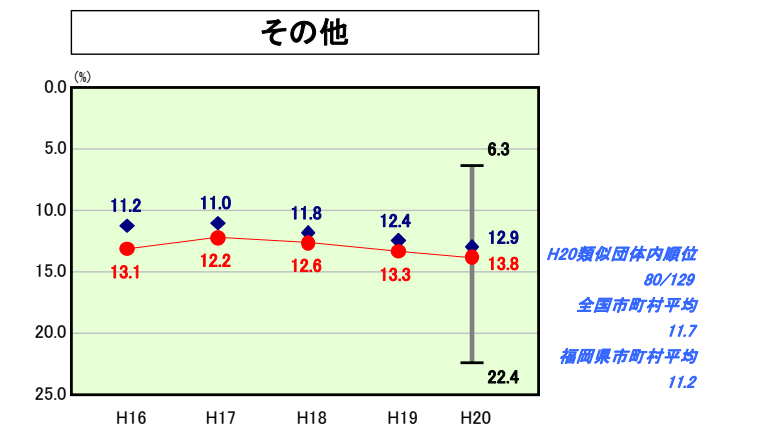
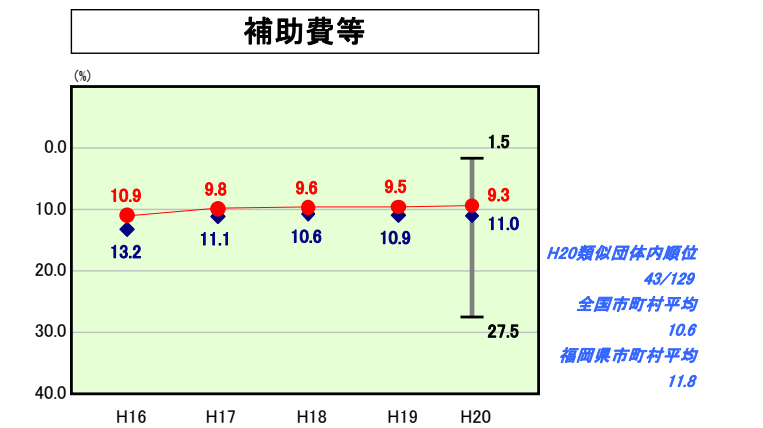
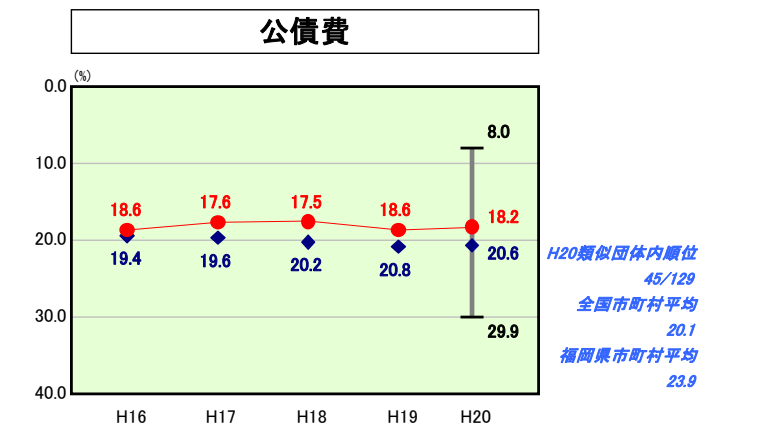
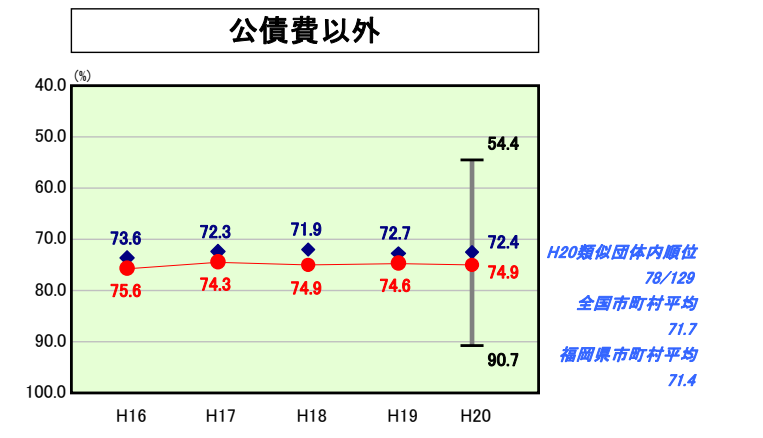
○人件費
 人件費は、前年度に比べ1.2%減少しています。平成16年度との比較では4.3%減少していますが、類似団体との比較ではわずかに低い状況にあります。今後も引き続き、職員数の削減などにより人件費総額を抑制していく必要があります。人口1人当り人件費の決算額は、66,887円で類似団体平均の74,804円を大きく下回っています。ラスパイレズ指数は、類似団体に比較して高い水準にありますが、人口1,000人当りの職員数が類似団体の7.89人に対し、6.79人と約14%低くなっているように、主に職員数が類似団体に比べて少ないことによるものです。

○扶助費
 扶助費は、前年度と同じ割合ですが、類似団体と比べて2.5%も高い状況です。これは、児童手当、生活保護に係るものが大きく影響しています。

○公債費
 公債費は、前年度に比べ0.4%減少し、類似団体と比べても2.4%低い状況で、人口1人当たりの公債費及び公債費に準ずる決算額では、25,949円で、類似団体平均と比較して△3.8%という状況ですが、今後、新市のまちづくり事業に係る合併特例債の本格的な償還が始まるため、公債費の歳出に占める割合が大きくなっていく見込みです。そのため、実質公債費比率と同様、繰上償還や大型公共事業の見直しなど起債の抑制に努め、公債費決算額の上昇を抑えます。

○物件費、補助費等
 物件費は、前年度に比べ1.2%増加、補助費等は0.2%減少と、類似団体と比較すると物件費が0.9%上回っており、補助費等は1.7%下回っている状況です。物件費の増加については、国営造成施設基幹水利施設管理事業委託(83,991千円の新規)が主な要因です。行政改革に揚げた経常経費の削減や各種補助金の見直しなどを着実に実行して財政基盤の確立を図ります。

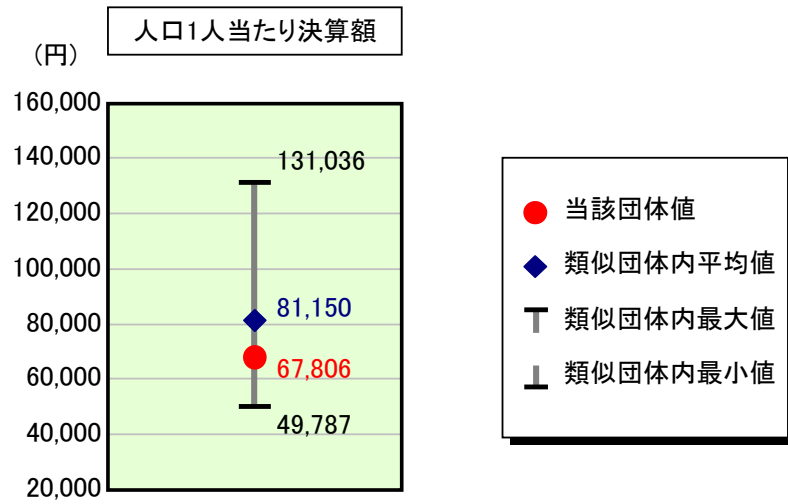
○普通建設事業費
 本市では、平成17年3月21日の合併に伴い、新市建設計画に沿って、小学校の改築、給食共同調理場、区画整理、公営住宅建設などの事業を進めており、人口一人当たり決算額の過去5年間平均では、類似団体と比べ17,059円(1.3%)上回っていますが、H20年度は、学校改築事業がなかったことにより昨年度比較決算額が△25.4%となっており、類似団体平均決算額に近づいた結果となっています。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

福岡県 柳川市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



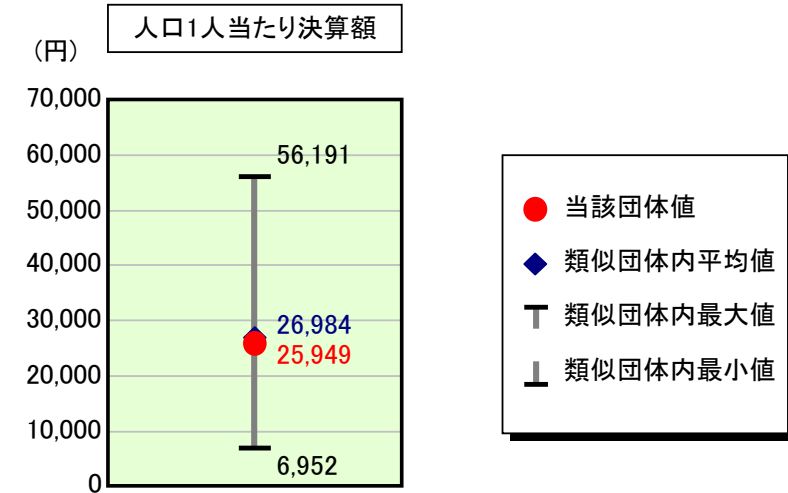
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	4,898,225	66,887	74,804	▲ 10.6
賃金(物件費)	75,061	1,025	3,541	▲ 71.1
一部事務組合負担金(補助費等)	190,480	2,601	6,281	▲ 58.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	822	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	1,314	18	4	350.0
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	131,958	1,802	3,187	▲ 43.5
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	65,760	898	1,497	▲ 40.0
▲退職金	▲ 397,310	▲ 5,425	▲ 8,986	▲ 39.6
合計	4,965,488	67,806	81,150	▲ 16.4

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.79	7.89	▲ 1.10
ラスパイレス指数	100.3	97.6	2.7

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

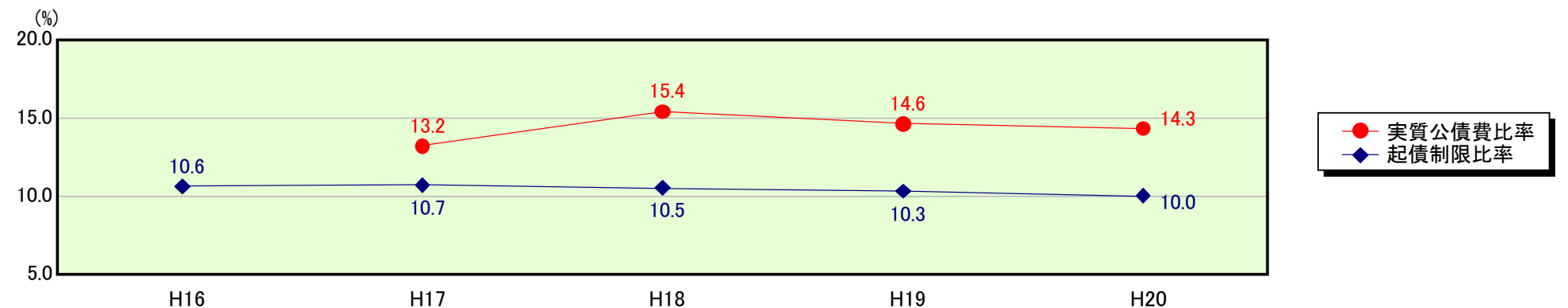


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	2,950,867	40,295	44,121	▲ 8.7
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	33	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	456,211	6,230	13,043	▲ 52.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	181,438	2,478	4,155	▲ 40.4
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	242,166	3,307	1,824	81.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	46	1	30	▲ 96.7
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,930,425	▲ 26,361	▲ 36,222	▲ 27.2
合計	1,900,303	25,949	26,984	▲ 3.8

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

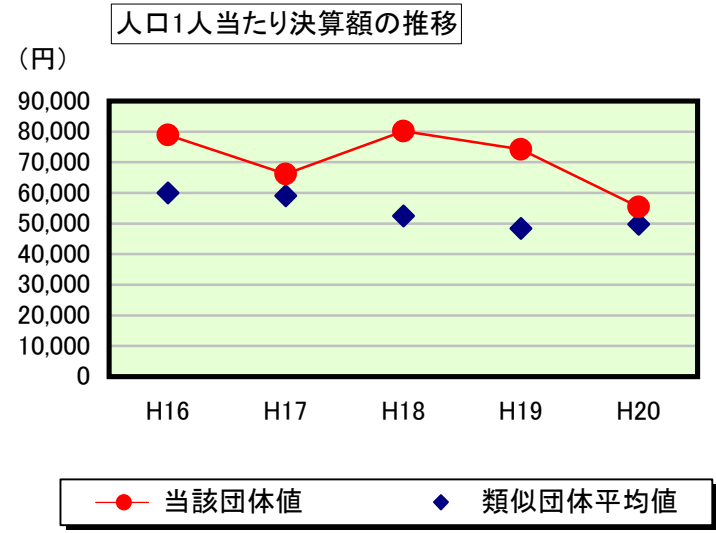
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

福岡県 柳川市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	6,006,671	78,906	1.3	59,990	▲ 15.3	16.6
うち単独分	2,673,889	35,125	▲ 2.0	35,137	▲ 13.8	11.8
H17	4,998,806	66,213	▲ 16.1	59,039	▲ 1.6	▲ 14.5
うち単独分	2,162,315	28,641	▲ 18.5	34,986	▲ 0.4	▲ 18.1
H18	5,988,165	80,144	21.0	52,453	▲ 11.2	32.2
うち単独分	2,959,586	39,610	38.3	30,509	▲ 12.8	51.1
H19	5,490,178	74,263	▲ 7.3	48,408	▲ 7.7	0.4
うち単独分	2,228,940	30,150	▲ 23.9	26,937	▲ 11.7	▲ 12.2
H20	4,059,411	55,433	▲ 25.4	49,774	2.8	▲ 28.2
うち単独分	1,913,908	26,135	▲ 13.3	26,739	▲ 0.7	▲ 12.6
過去5年間平均	5,308,646	70,992	▲ 5.3	53,933	▲ 6.6	1.3
うち単独分	2,387,728	31,932	▲ 3.9	30,862	▲ 7.9	4.0